

# こまつ市民読書活動推進計画 2025 〈概要〉

読書活動は、コミュニケーションの基本となる言葉を学び、情報を獲得し、感性を磨き、表現力・創造力を高め、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。図書館、地域、学校、認定こども園・保育園(所)、幼稚園、福祉関係団体等、読書活動に関連する各機関が連携協力し、全ての市民が生涯を通じて自主的に読書活動に取り組むことができる環境づくりを目指します。



## 基本テーマ



**読書で広がる未来** ～いつでも、どこでも、誰でも、本を身近に～  
あらゆる世代が読書に親しみ、読書を通して学び、人とつながり、成長できる環境づくり

読書は、知識や情報を得られるだけでなく、自ら考える力を養い、感性や想像力を豊かなものにし、自己表現する力を高めます。多くの本に親しむことは、可能性を無限に広げ、人生をより深く生きる上で大きな力となります。また、読書した内容を人と共有することにより、本を介して人と人とがつながり、より深いコミュニケーションを生み、新たな活動に結びついていきます。読書であらゆる世代の未来が広がっていくよう、環境づくりを進めていきます。

## 計画の目標

### 1. 成長段階に応じた生涯にわたる読書活動の推進



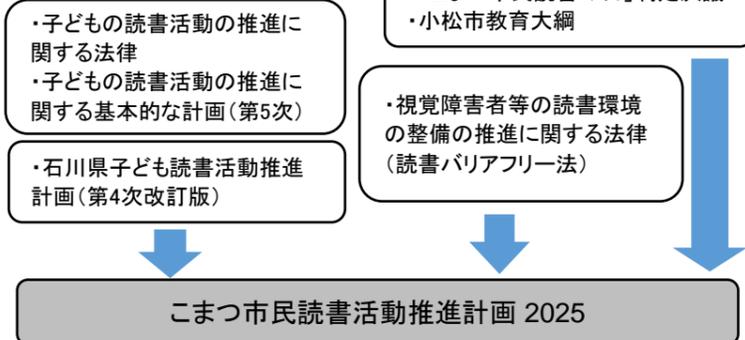
- ・全ての市民が生涯を通して豊かな心を育み、人間力を高めていけるよう、市全体で読書活動の推進に取り組みます。
- ・全ての市民が読書の楽しさ、読書を通して学ぶ楽しさを知り、それを人と共有することができるよう、本と出会う機会、本を手にするきっかけを提供し、不読率の低減につなげます。

### 2. 読書活動推進のための環境整備



- (1) 図書館の環境整備  
障がいの有無に関わらず、全ての市民が生涯を通し、個々の状況に応じて、求める本・情報と出会えるよう、機会の充実と環境整備に努めます。
- (2) 読書活動を支える人材とボランティアへの支援  
活動・学習の機会や情報の提供等を行い、読書活動の推進につながるよう支援します。
- (3) 地域・関連機関の連携と協力  
読書活動に関連する機関は相互に連携協力し、市民の読書活動を支え、支援するよう努めます。

## 計画の位置づけ



## 計画期間

令和7(2025)年度から令和11(2029)年度までの5年間

## I 成長段階に応じた生涯にわたる読書活動の推進

### 1 乳幼児期の取組 “親と子の心はぐくむ 読み聞かせ”

#### <家庭>

- 保護者や家族による絵本の読み聞かせ等の継続的な実施
- 親子でおはなし会等に積極的に参加
- 絵本や読み聞かせ等について各機関からの情報を収集活用

#### <認定子ども園・保育園(所)・幼稚園等>

- 絵本の設置や展示を工夫し絵本に親しめる環境づくり
- 保護者に読み聞かせの大切さを伝え、おすすめの本・図書を紹介
- 職員の絵本・読み聞かせの資質向上

#### <図書館>

- ブックスタート等で乳幼児と絵本の出会いの意義を周知
- おすすめの本を紹介
- おはなし会、講演会等の実施
- 絵本と音楽とのコラボレーションや絵本に関する共同制作等、読書体験を深める場を創出
- 認定こども園等に本の団体貸し出しや絵本に関する情報発信
- 読書活動に関わる人に絵本や読み聞かせの研修会を実施



### 2 少年期の取組 “知って 学んで 楽しんで”

#### <家庭>

- 家族で読書に取り組み、本の楽しさを共有
- 市立図書館等で実施の講演会や研修会、おはなし会等に参加し、子どもの読書に関する情報を積極的に収集
- 子どもが多様な本と出会うきっかけを与え、本の魅力を伝える

#### <小・中学校>

- 読書指導計画の作成、活用により各教科との関連を図った質の高い読書指導を推進
- 学校間相互貸借、市立図書館との連携による図書資源の有効活用を推進し、「学習センター」「情報センター」としての学校図書館機能の充実を図る
- 読書の楽しさや興味関心を高めるため「朝の読書」、「読み聞かせ」、「ビブリオバトル」等の多彩な読書活動を実施
- 児童生徒が学校図書館運営や読書活動に主体的に参画し、意見を反映できる機会を設ける

#### <地域>

##### ◇PTA

- 学校や市立図書館と連携し家庭における読書環境の整備や読書習慣定着のための取り組みを実施
- 情報教育の機会を設ける

##### ◇児童館・放課後児童クラブ等

- 指導員や地域ボランティアによる「おはなし会」「読み聞かせ」や「紙芝居」を行い子どもが本に親しむ機会を提供
- 市立図書館の団体貸出を活用し、児童が多様な図書に親しめるような読書環境の充実に努める

#### <図書館>

- 子どもが親しみやすく興味を持つ適切な資料の整備
- 体験型事業等で本との出会いの場を提供
- 放課後児童クラブ等と研修会等読書活動の情報共有、連携
- 電子書籍・デジタルアーカイブ等デジタル資料の整備・活用について調査・検討
- 子どもが楽しんで主体的に読書活動に取り組めるよう、意見聴取の機会を設け取り組みに反映
- 障がいがある子ども等が利用しやすい読書環境の整備、図書資料の充実

### 3 青年期の取組 “みちを拓き 未来を描く”

#### <高等学校・大学等>

- ビブリオバトルや読書会等のイベント、ポップや本の帯等の制作を通し、本の内容をはじめ、感想や感動を独自に表現し伝えていく機会を設ける

- 個々の状況や関心、目的に応じた本に幅広く触れられるよう、学校間や、市立図書館とも連携し学校図書館の環境を整備
- 公立小松大学は、市民の身近な学びの拠点として、社会人教育プログラム、市民公開講座等の実施とともに、英語カフェ等の施設の市民利用を図り、地域の人びとが学びに触れ、自らを豊かにする場を創出

#### <図書館>

- 様々なジャンルの本と出会えるようティーンズ世代に対する図書を整備
- ティーンズ世代のニーズの把握に努め、興味を引くような書籍の紹介をSNS等で発信
- 既存のYAコーナーの書籍の見直し・更新を行い利用を促進
- 高等学校図書館等と連携してティーンズ世代の読書の関心を高める取り組みを実施

### 4 成人期の取組 “つながり 広げ 共有する”

#### <地域>

- 生涯学習センターや公民館等で、地域の実情に寄り添った本や情報を提供
- 市立図書館の団体貸出等のサービスや読書活動推進の企画・取り組みを広く周知し活用を促進

#### <民間事業者>

- 図書の配置やコーナー設置、事業所や専門店ならではの取り組みを通して、読書環境を整備
- 市立図書館の企画・取り組みの周知等、読書活動推進に資する環境整備に協力

#### <福祉関係団体>

- さまざまな障がい特性の理解とその特性に応じた読書活動の支援方法や必要とされる配慮等について、学習や体験、啓発機会の充実

- 点訳、音訳、対面読書など障がい特性に応じたサービス提供への協力

- インターネットサービスを利用したアクセシブルな電子書籍等の情報を提供

- 市立図書館と連携し、市立図書館からのサービス提供の周知や障がい者およびボランティア活動する支援者に向けた読書活動支援

#### <図書館>

- 本を仲立ちとして人と人が交流し、読書活動をすすめる活動を企画実施
- 地域の情報拠点として学校、民間団体・事業者とも連携協力し利用者に有益な情報の収集と提供
- 図書館ボランティア、図書館エディターの活動や交流を支援
- 郷土に関する資料の収集・保存に努め、古文書類等の貴重資料は順次デジタルアーカイブとして公開する等、利活用の促進
- 利用者が多くの情報・本の中から必要とする情報へのアクセスを円滑に行えるよう、レファレンスサービスの充実
- 障がい特性に応じた図書提供サービス情報の提供
- 未来型図書館で整備する機能やサービスで取り入れ可能なものを実験的に実践

## II 読書活動推進のための環境整備

### 1 図書館の環境整備

#### ① あらゆる世代の学びを支え地域情報・地域の需要に応じた資料の収集と提供

- 地域の歴史と文化を伝える資料・情報の収集・保存と提供
- 健康・福祉・環境・防災・まちづくり等、地域や暮らしの課題解決に役立ち、時代や市民ニーズに対応した資料・情報の充実と提供
- 外国語の図書等の充実
- 学校図書館と市立図書館の蔵書の一体的かつ効果的な活用
- デジタル技術を活用した図書館サービスの拡充について先進事例の情報収集を行い、環境整備と利活用を促進

#### ② 本との出会い、体験、交流の場

- 未来型図書館整備の基本計画や、今後も継続されるリビングラボでの市民の対話・意見を踏まえ、実験的な取り組みや取り入れられる企画等を実践し、本との出会いや様々な体験、交流を通じ市民の学びや成長を支えるとともに、未来型図書館に円滑につなげていけるよう取り組む

### 2 読書活動を支える人材とボランティアへの支援

- ボランティアを始めるきっかけづくりとして、入門講座や研修機会を周知し、参加を呼びかけ
- 経験者向けの読み聞かせ講座等を実施し、ボランティアを支援・育成
- ボランティア団体や活動の場に関する情報を集約し提供
- ブックスタートやおはなし会等の機会を捉えて、読み聞かせボランティアの活動の場を広げる
- 図書館で活動する人材への支援(子ども司書、図書館エディター)



### 3 地域・関連機関の連携と協力

- 読書活動を支援するため、市立図書館、学校、大学、関連機関の連携協力を一層強化
- 地域の事業者と連携・協力し、読書活動をより身近なものとする取り組みを推進

※記載の取り組みは「こまつ市民読書活動推進計画2025」本文より抜粋し、まとめたものです。  
※「図書館」とは、市立図書館、南部図書館、空とこども絵本館を指します。

令和7(2025)年3月 発行/小松市教育委員会

